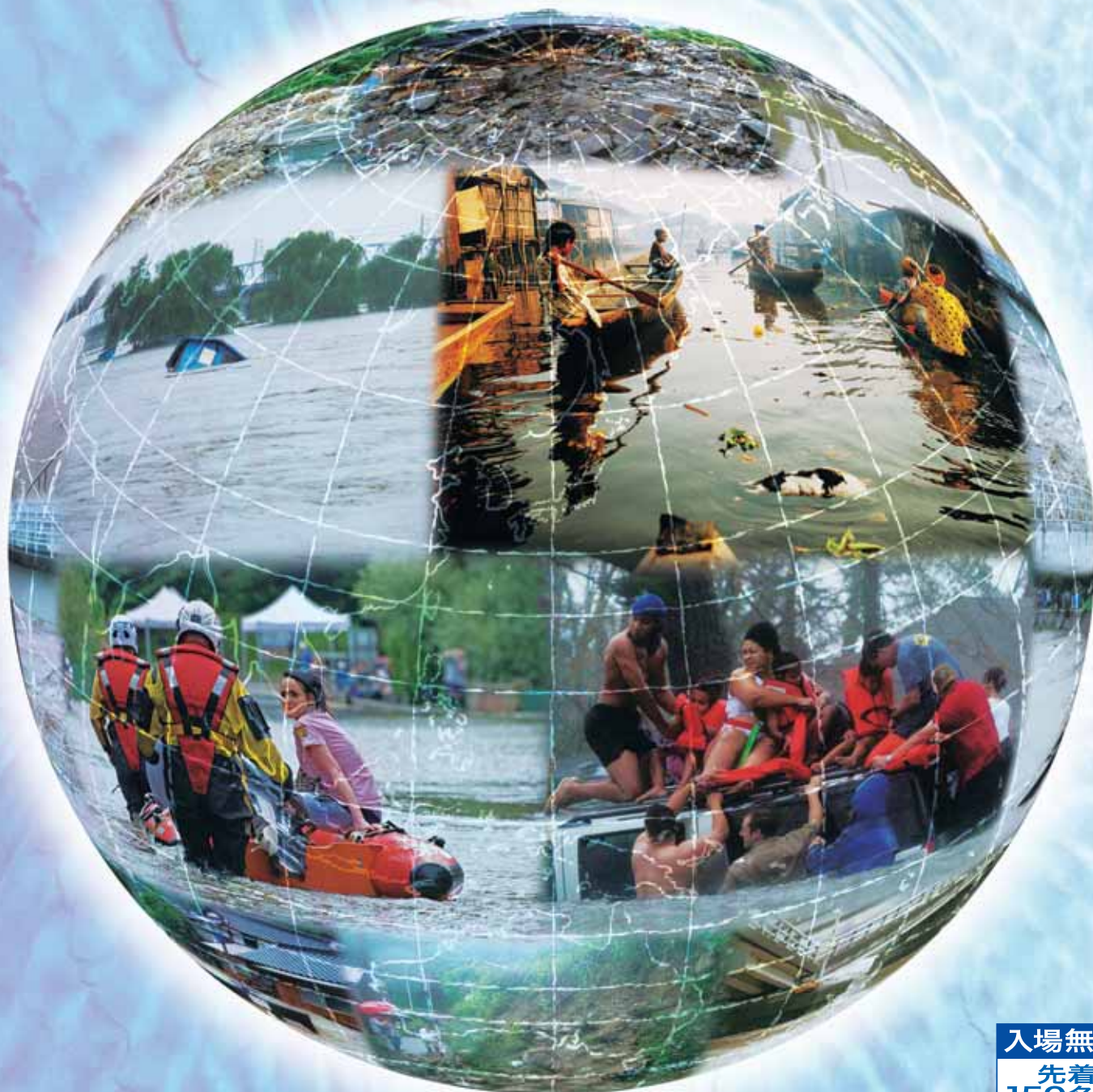


気候変動と水災害

～凶暴化する水災害にどう立ち向かうか～



入場無料
先着
150名様

2008年5月24日(土) 会場: 千代田放送会館

開場/12:30 開会/13:00 閉会/16:00

基調講演&パネリスト

パネリスト

コーディネーター



沖 大幹
東京大学生産技術研究所教授



櫻井 敬子
学習院大学法学部教授



竹村 真一
京都造形芸術大学教授、
Earth Literacy Program 代表



マーガレット・キャトレイ・カールソン
世界水パートナーシップ顧問、
国連「水と衛生に関する諮問委員会」委員



甲村 謙友
国土交通省河川局長



高島 肇久
学習院大学法学部特別客員教授

参加申込み・お問合せ先 気候変動と水災害シンポジウム事務局 電話番号: 03-5468-3030 (平日 10時~18時)

●主催/国土交通省、日本水フォーラム(JWF) ●共催/環境省 ●後援(予定)/(社)土木学会、水文・水資源学会、(社)砂防学会、アジア太平洋水文水資源協会、(社)日本河川協会、NHK

気候変動と水災害

～凶暴化する水災害にどう立ち向かうか～

地球温暖化に伴う気候変動により、世界的に洪水や渇水など水災害の拡大が懸念されています。これに対して、CO₂削減対策など地球温暖化自体を抑制する「緩和策」の取り組みに加え、すでに顕在化し始めている水災害に直接対処する「適応策」への取り組みを早急に進めていく必要があります。

本シンポジウムでは、「気候変動と水災害」をテーマに、気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の最新レポートを紹介するとともに、世界や日本ではどのような水災害がおこっているのか、この問題の解決に向けて何をすべきかについて幅広い視点から議論します。

出演者プロフィール

【基調講演・パネリスト】

沖 大幹 東京大学生産技術研究所教授

専門は水文学。国土審議会、社会資本整備審議会専門委員。気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第4次報告書主要執筆者。2008年には日本学士院学術奨励賞や日本学術振興会賞等を受賞。監訳に「水の世界地図」(丸善、2006年)、共著に「国土の未来」(日本経済新聞社、2005年)など。

【パネリスト】

櫻井 敬子 学習院大学法学部教授

1989年東京大学法学部卒業、1995年東京大学大学院博士課程修了(法学博士)。「行政法」を専門領域とし、これまでにハイデルベルク大学客員研究員、日本財政法学会理事、警察政策学会理事、社会資本整備審議会委員、関税・外国為替審議会委員、食料・農業・農村政策審議会委員などを務める。2003年より学習院大学法学部教授。

竹村 真一 京都造形芸術大学教授、Earth Literacy Program代表

1959年生まれ。東京大学大学院文化人類学博士課程修了。Sensorium(1997年アルス・エレクトロニカ:グランプリ受賞)、「触れる地球」(2005年グッドデザイン賞・金賞など、先駆的な社会実験プロジェクトを企画・推進。2007年秋、地球の水問題をとりあげた「Water展」を企画制作。著書に「宇宙樹」「22世紀のグランドデザイン」「water」など。(http://www.elp.or.jp/)

マーガレット・キャトレイ・カールソン

世界水パートナーシップ 顧問/国連「水と衛生に関する諮問委員会」委員

世界の1000以上の水関係者のネットワークである世界水パートナーシップの議長を2007年12月まで努め、現在、同顧問。35年以上の開発援助の分野での活動のなかでは、カナダ国際開発庁長官、ユニセフ副事務局長、カナダ健康福祉省副大臣、水供給衛生協調会議(WSSCC)議長などを務めた。現在、国連「水と衛生に関する諮問委員会」委員も務める。

甲村 謙友 国土交通省河川局長

1974年建設省入省。建設省道路局地方道課市町村道室長、徳島県県土整備部長、国土交通省河川局河川計画課長、国土交通省土地・水資源局水資源部長などを歴任し、環境省環境管理局水環境部長へ就任。国土交通省中国地方整備局長を経て2008年より国土交通省河川局長を務める。

【コーディネーター】

高島 肇久 学習院大学法学部特別客員教授

1940年生まれ。1963年NHK入局。ワシントン特派員、ロンドン支局長、国際部長、「ニュース21」の編集長兼アンカーマン、報道局長、解説委員長、特別主幹などを歴任。2000年国際連合広報センター所長に就任。2002年より外務報道官を務め、2005年、外務省参与に就任。2006年度からは学習院大学法学部特別客員教授を務める。

プログラム

12:30 受付・開場

13:00 開会挨拶 国土交通省代表、日本水フォーラム代表

13:15 基調講演「地球温暖化と水関連災害(仮題)」
沖 大幹(東京大学生産技術研究所教授)

13:45 休憩(10分)

13:55 パネルディスカッション
「気候変動により激化する水災害への対応(仮題)」

■パネリスト

沖 大幹(東京大学生産技術研究所教授)

櫻井 敬子(学習院大学法学部教授)

竹村 真一(京都造形芸術大学教授、Earth Literacy Program代表)

マーガレット・キャトレイ・カールソン(世界水パートナーシップ 顧問、国連「水と衛生に関する諮問委員会」委員)

甲村 謙友(国土交通省河川局長)

■コーディネーター

高島 肇久(学習院大学法学部特別客員教授)

16:00 閉会

応募方法

入場無料
先着150名様

下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りいただくか、同事項をご記入の上e-mailまたはハガキにてお申し込みください。先着150名様に参加証を発送します。結果は、参加証の発送をもって代えさせていただきます。

申込締切 5月19日(月)

申込・お問合わせ先

参加申込み・お問合わせ先: 気候変動と水災害シンポジウム事務局

FAX 03-5468-0557 e-mail mizu-saigai@mpc-inc.co.jp

○郵送 〒107-0062 東京都港区南青山5-9-15 共同ビル新青山8F
気候変動と水災害シンポジウム事務局宛

○お問合わせ先電話番号 TEL 03-5468-3030 (平日10:00~18:00)

会場案内

◇地下鉄永田町駅

(南北線・有楽町線・半蔵門線)5番・9番・9b番出口から徒歩約5分

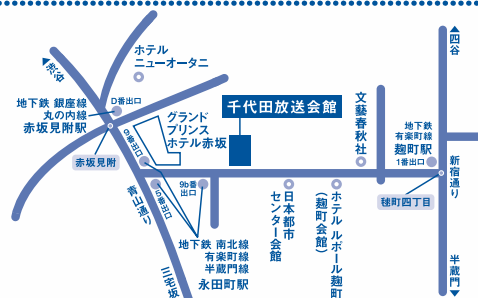
◇地下鉄赤坂見附駅

(銀座線・丸の内線D番出口)から徒歩約9分

◇地下鉄麹町駅

(有楽町線)1番出口から徒歩約5分

※駐車場はございませんので、お越しの際は公共交通をご利用下さい。



申込書

参加申込にはお名前の登録が必要です。複数でお申込みの場合はコピーをお送りいただくか、別紙に同事項をご記入の上、お申込ください。

FAX 03-5468-0557

お名前(ふりがな)

勤務先

部署名

役職

ご住所 〒

お電話番号

FAX番号

E-mail

※いただいた個人情報は、当シンポジウムの参加証送のみ使用し、終了後速やかに破棄致します。

(アドレスをお持ちの方は、ご記入ください。)